

内容(予は要予約)	とき	対象(対は対象)
親子健康手帳交付	1日(水) 13:30 集合	妊婦
	15日(水) 9:45 集合	
予パパママ教室(1回目) ※定員10組	15日(水) 10:30受付～11:30終了	主に妊娠6か月ごろまでの初妊婦とその夫
予パパママ教室(2回目) ※平日7組、土日10組	3日(金) 13:15受付～15:00終了	主に妊娠7か月以降の初妊婦とその夫 ※3日前までに予約がない場合は中止
	12日(日) 9:15受付～11:00終了	
予妊婦訪問	訪問は予約制です。(希望者は保健センターへ連絡してください)	
こんにちは赤ちゃん訪問	3～4か月児健診受診前	
のびのび計測日※1	南児童館 7日(火)	未就園児※1医師の診察はありません。 親子(母子)健康手帳・乳児の場合は バスタオル
	保健センター 16日(木) 10:00～10:30受付	
	青少年児童センター 23日(木)	
予離乳食教室	3日(金) 10:00～11:15	主に第1子(4～5か月)をもつ保護者(乳児同伴可)
予妊産婦歯科健康診査	予約してから、市内委託医療機関で受診してください	

※子どもの予防接種は早めにお済ませください。

予	対
予 ロタウイルス	対 1価ワクチン 出生6～24週 5価ワクチン 出生6～32週
予 B型肝炎	対 生後1歳未満
予 ヒブ、小児用肺炎球菌	対 生後2～60月に至るまで
予 4種混合、不活化単独ポリオ	対 生後3～90月未満
予 BCG	対 生後1歳未満
予 麻しん・風しん混合、麻しん単独・風しん単独	対 第1期 生後12～24月未満 第2期 小学校入学前の1年間
予 水痘	対 生後12～36月未満
予 日本脳炎	対 1期 生後6～90月未満 2期 9～13歳未満 (救済制度により対象以外で接種可能な場合あり)
予 二種混合	対 11～13歳未満
予 子宮頸がんワクチン	対 小学6年生～高校1年生の女子 (救済制度により対象以外で接種可能な場合あり)
予 高齢者肺炎球菌ワクチン	対 65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳

2期は9歳・10歳の誕生月の月末に通知します

2022年度
対象者の期限は
3月31日までです

市税の3月の納期限は ありません。

クレジット収納(長久手市納付サイト)を利用される場合は3月31日までに!
※詳細は市HPへ。



日曜・祝日の受診は

東名古屋医師会休日急病診療所
☎0561-73-7555

診療日時	日曜・祝日 9:00～16:30 (昼休憩1時間あり)
診療科目	内科・小児科
所在地	日進市蟹甲町中島22

急な病気・ケガの時は

救急医療情報センター
☎0561-82-1133

24時間365日対応可。症状に応じてその時診療できる最寄りの医療機関を案内。

愛知医科大学病院 時間外診療

救急でかかりつけ医が開いていない場合、診療を受けることができます。まず、電話で相談してください。
☎62-3311(代表)

なお、時間内、時間外問わず、紹介状なしで受診するなどの場合、選定療養費が必要になることがあります。詳細は愛知医科大学病院へお問い合わせください。

まちな保健師

保健師がさまざまな場所に出向き、健康相談をお受けします。詳細は市HPへ。



👨‍⚕️ ドクター からあなたへ

長久手市在宅医療・介護連携支援センター(やまびこ長久手) 第5回市民公開講座

東名古屋長久手市医師会

「おひとりさま」とは、同居する人がいない状態をいいます。ひとり暮らしの高齢者が増えていることもあり、よく耳にするようになりました。おひとりさまになる理由は、生涯独身・家族との別離など様々です。内閣府の「平成30年版高齢社会白書」によると、65歳以上のおひとりさまは、1980年には88万1千人でしたが、2015年には592万8千人と大幅に増えており、2040年には896万3千人にまで増えると予測されています。若い現役時代のおひとりさまにはお金や時間を自由に使えるというメリットがありますが、高齢になると病気や介護が必要になった際に世話をしてくれる人がいない、もしものことがあったらどうしよう、などの心配もつきまといます。

今回の市民公開講座では、今後ますます増えると予測される高齢のおひとりさまについて、くらしを支援している人の話を聞きな

がら考えていきます。第1部は、介護福祉・障がい福祉・医療の各分野で活躍されている人による講演、第2部では、二人のケアマネージャーからの事例を通して、おひとりさま支援の実情についてパネルディスカッションを行います。

夫婦ふたり、あるいは親子ふたりで暮らす人も予備軍と考えると、他人事ではないのではないのでしょうか。おひとりさまで最期まで自宅で生きるとはどういうことか、支援の実情をお聞きいただき一緒に考えましょう。

エンド・オブ・ライフケア

～おひとりさまで最期まで自宅で生きるという選択肢～

時 3月5日(日) 13:30～16:00(13:00開場)

場 文化の家 森のホール 問 やまびこ長久手 ☎56-0345